



ジャパンオープン2013(50m)



監督者会議 資料

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2013年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 競技は予選・B決勝・決勝ともに8コースで行うタイムスケジュール通りに行う。
- (3) 予選とB決勝・決勝を行う。また、女子800m自由形・男子1500m自由形はタイムレース決勝(最終組は決勝時に行う)とする。
- (4) B決勝は、予選の結果決勝進出者8名を除き上位8名(9位~16位)が出場できる。決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。なお棄権者または決勝へ繰り上げ出場者が出た時は、次点上位より順次出場権を与える。
- (5) スイムオフは行わない。B決勝・決勝進出は、同記録で予定人員を超えた場合、抽選を行う。
- (6) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。補欠は3名とする。
- (7) 本大会は国際大会の代表選手選考会を兼ねるため、外国籍の競技者は予選のみ出場することができる。外国籍選手は、監督者会議後に申告すること。
- (8) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集所には、ADカードを持参すること。招集の際に水着の確認を行う。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の用紙に記入し、当日の8時40分までに招集所に届け出ること。時間内に届け出をしなかった場合は棄権料3,000円、無断で棄権した場合は罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて届け出ること。
- (10) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水すること。但し、決勝1位の選手は、自分のコースから退水し、ただちにフラッシュインタビューを受けること。
- (11) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
- (12) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (13) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 予選は組のみの紹介、B決勝は各コースで紹介、決勝は入場ゲートで選手紹介を行う。
- (15) 本大会は、上訴審判団を設置する。
- (16) 本大会は、JADAによるドーピング検査対象となるので、常にADカードを携帯すること。

2. 表彰について

- (1) 1~3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位~8位に賞状を授与する。
- (2) 賞状の受取りとIDカードによる記録認定証の発行は、更衣室入口前で行う。
記録証の発行時間 予選競技開始~予選終了後1時間、決勝競技開始~決勝終了後30分

3. 全体スケジュール

期 日	開門時間	予選競技 開始時間	競技終了 (予定)	決勝競技 開始時間	競技終了 (予定)	閉門時間 (予定)
5月23日(木) 前日練習日	11時00分	前日練習日(11時00分~18時00分)				18時15分
1日目・5月24日(金)	7時00分	9時00分	13時15分	16時00分	18時30分	19時15分
2日目・5月25日(土)	7時00分	9時00分	13時20分	16時00分	19時00分	19時45分
3日目・5月26日(日)	7時00分	9時00分	12時10分	15時00分	18時10分	18時50分

※開始式 5月24日(金) 15時45分~ 代表選手団壮行会 5月26日(日) 競技終了後

4. プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は2 mに設定する。
- ② 水温は27.5度に設定する。
- ③ 練習は競技開始15分前までとする。
- ④ 昼休みの練習は、当日のB決勝・決勝出場者およびタイムレース決勝最終組のみとする。
- ⑤ 2コースは、ペースコースとする。
- ⑥ 0・9コースは、ダッシュコースとする。ただし、9コースはスタート側からスタート、0コースは、折返し側からスタートし、一方通行とする。
- ⑦ ダッシュコースの代理人による順番待ちは禁止する。
- ⑧ 公式スタート練習は、7時45分～8時45分の間に行う。
※公式練習日5月23日(木)は、15時00分～17時00分の間に行う。

(2) サブプール

- ① 水温は27.5度に設定する。
- ② ダッシュコースは設定しない。
- ③ 8コースは、ペースコースとする。

5. 水泳場の使用について

- (1) 本大会は有料入場のため、ADカードを持っている選手・監督・コーチの入退場は、1階関係者入口とする。
- (2) 選手席・付添席は、ダイビングプール側のスタンド席と、メインプールのプールサイド席にリアを指定する。導線を守ること。
- (3) 一般席は有料席のため、選手・付添いは入場券なしで立ち入ることはできない。
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) 選手・付添いエリアには、一般は入ることはできない。
- (6) ADカードを使用する。館内にいる時は常時首からさげていること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (7) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。
※置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- (8) 鍵の紛失は5,000円を館に支払う。

6. 注意事項、その他

- (1) すべての競技者は競技終了後、予選・B決勝・決勝・タイムレース決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) 選手は、各所に配置したウォーターサーバーにて、ドリンクサービスを受けることができる。
(ボトルは各自で持参すること)
- (3) 決勝時・表彰時のビブスゼッケン着用義務を順守すること。
- (4) 決勝競技終了後、すべての優勝者に対し、フラッシュインタビューを実施する。
- (5) サブプールにリザルトモニターを設置する。
- (6) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。
- (7) 盗難防止のための貴重品の保管については、各選手の責任において管理すること。
- (8) スタートリストを販売する。予選全日分500円(1日分200円)、決勝200円。
- (9) テレビ朝日(BS)にてテレビ放映を行う。5月26日(日)テレビ朝日 GetSports25:00～6月29日(土)CS朝日チャンネル219:00～25:00。
- (10) 予選・B決勝・決勝ともに「ユーストリーム(USTREAM)」でLIVE配信を行う。
※日本水泳連盟ホームページのバナーからダイレクトに接続することができる。
- (11) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。
SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)
日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」 (<http://j-swim.jp/>)